

だれでも いつでも
安心してかかる
医療を

ひのだい新聞

発行所
日野台新聞
編集委員会
連絡先 日野台診療所内
81-6175

往診・訪問看護活動が紹介 患者と共に生きている

健康づくりの草の根運動ひびくばらう

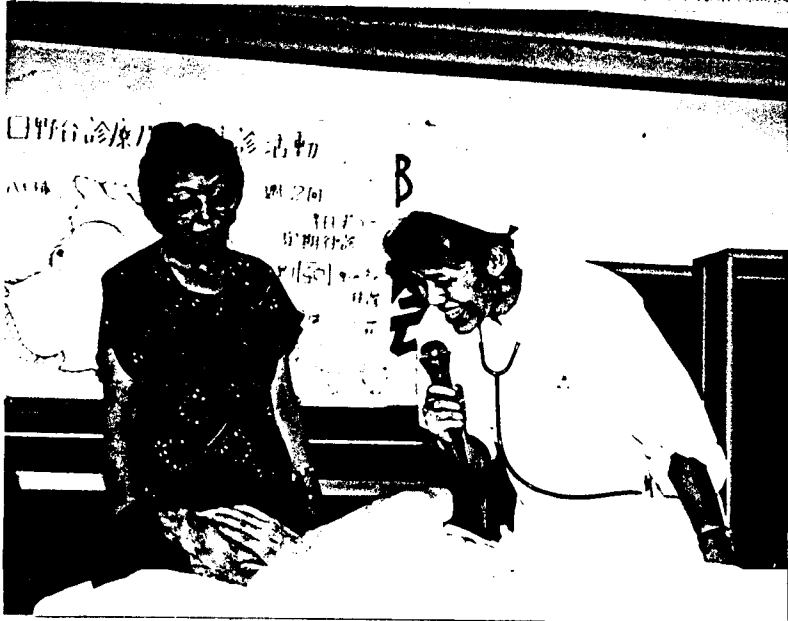
協力会日野支部の第7回総会開かれる

協力会日野支部は、七月二十七日午後一時半より、日野台四丁目地区センターで、第七回総会を開催。一年間の活動のまとめ、今後の活動方針、新役員を決めました。総会後は、恒例の焼鳥パーティーで交流を深め、楽しいひとときをすごしました。

地域に密着した診療所めぐり

九一年度の活動計画は、私たちの健康状態や環境を見なおし、健康づくりや高

齢者が安心して暮らせる。まちづくりをすすめる。親切で良い医療をめざし、入院時の差額料もとらず、患者中心の医療をすすめている健康会の経営改善を積



“訪問看護”を熱演する診療所の看護婦さん
(後から山岸文子さん・城丸瑞穂さん・佐久間美穂子さん)



説明する看護婦の竹崎優子さん

極的に行う。診療所との定期協議により患者の要望、地域に密着した診療所になるよう職員と力を合わせる。看護婦不足が大きな社会問題になっていく今、積極的に看護婦さんを紹介していくことで、健康づくりの草の根運動をどんどん広げていかなければと思

いました。

小選挙区制導入 老健法改正も反対

総会後の交流会で

立川に 市民が主人公の市政を

立川市長
松村康夫 先生で

実現しよう



看護学生さんも参加しました(左み)

診療所職員による日野台診療所の往診活動を紹介する構成劇。往診患者の数や範囲などが図でわかりやすく説明され、またユーモアたっぷりな訪問看護の演技に笑い、さらに、小選挙区制導入問題のからみで、老健法改正が行われることに反対運動をと訴えられました。

最後の朗読。患者さんからの手紙には心うたれ、患者と共に生きている姿を感じました。(小林南雄)

診察室

▼いよいよ夏まっ盛りとなりました▼診療所にも、夏休みを利用して、看護学校に入らば、たばかりの人たちが、実習に来ています▼学校の実習は大病院でおこないますので、診療所の本来の様子や往診、訪問看護をみて、まったく違った世界を知るようです▼血圧がちゃんと測れるようになったこと喜んで、外來のなかで質問されて、自分の勉強不足に気づいたり、在宅で一生懸命工夫して生活している人に感心したりはじめてのこと緊張してすごしています▼初心を忘れずに人が生きていくことを大切に▼すてきな看護婦さんが、ひとりでも多く仲間になり、働き続けていけるようにと、あらためていろいろ考えました。

(竹崎優子)

支えあう仲間たち

「総会のあとは 焼鳥パーティーで交流」



救急医療の豆知識

夏にむかって、暑い中での運動も増えると思います。直射日光の下で、激しい運動をした時におこるのが日射病・高い温度の所で起こるのが、熱射病です。どちらも体温が非常に高くなって

暑さの中を生き抜く

汗も出ず、頭痛、めまい、ひどい時には意識がなくなり、心臓衰弱をおこして、死亡することもあります。

日射病、熱射病の応急手当

師に連絡します。ひどい時は、着物を脱がせ、冷たい水で体をふいたり

5-

応急の手当としては、まず白蔭で風通しのよい涼しい場所に移し、医

氷のう、氷枕、冷たい水で絞ったタオルなどで、頭を冷やします。また、心臓の方へむけて、全身をマッサージします。でも、まずそのよう

診療時間と医師名

変更になることもあります

	月	火	水	木	金	土	
午前 9:00~11:30	佐々木 (内科)	水野 (内科)	佐々木	佐々木	() (内科)	佐々木 児島	1-3週 2-4週 5週
午後 2:00~4:00	休 診	安田 (内科)	休 診	佐々木	休 診	休 診	
夜間 5:30~7:30	() (内科)	休 診	()	休 診	上田	休 診	
午前 9:00~11:30	佐々木 (内科)	水野 (内科)	佐々木	佐々木	() (内科)	佐々木 児島	1-3週 2-4週
午後 2:00~4:00	休 診	安田 (内科)	休 診	佐々木	休 診	休 診	
夜間 5:30~7:30	() (内科)	休 診	()	休 診	上田	休 診	

※ 八月一日より、午前中の受付時間が十一時半までとなりましたのでご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

班の予定

- いのみ・しらゆり班
クリンクラス班
九月十九日 19時二時
夕摩平西集会所
- コスモス班
九月二〇日 19時二時
日野三田地区センター

はまゆう班

- 九月十八日 19時十時半
日野三田地区センター
- 虹の会
九月九日 19時十一時
夕摩平東集会所

編集後記

患者さんを呼ぶ明るい声。思わずニンマリしている自分に気づくその声になぜか心がなごむ、いいなあーと思う。その響きにやさしさ、思いやり、温くもりを感ずるからだろうか。でも、時としてにこることが。そして、またいつものように明日へと響いている